

新年度予算を

斬る!!

会計別		予算額(円)	対前年度比(%)
一般会計		52億5,000万	81.02%
特別会計	国民健康保険	4億7,000万	76.42%
	農業集落排水処理施設事業	1億5,500万	56.83%
	土地取得	1,078万	100.38%
	介護保険	4億4,086万1千	92.74%
	後期高齢者医療	7,770万	124.34%
	宅地造成事業	1億9,325万	386.37%
合計		65億9,759万1千	82.82%

一般会計

法人村民税

問 景気がよくなっているのに前年度に比べて5000万円も減らした理由は。29年度の法人村民税はどのくらいか。

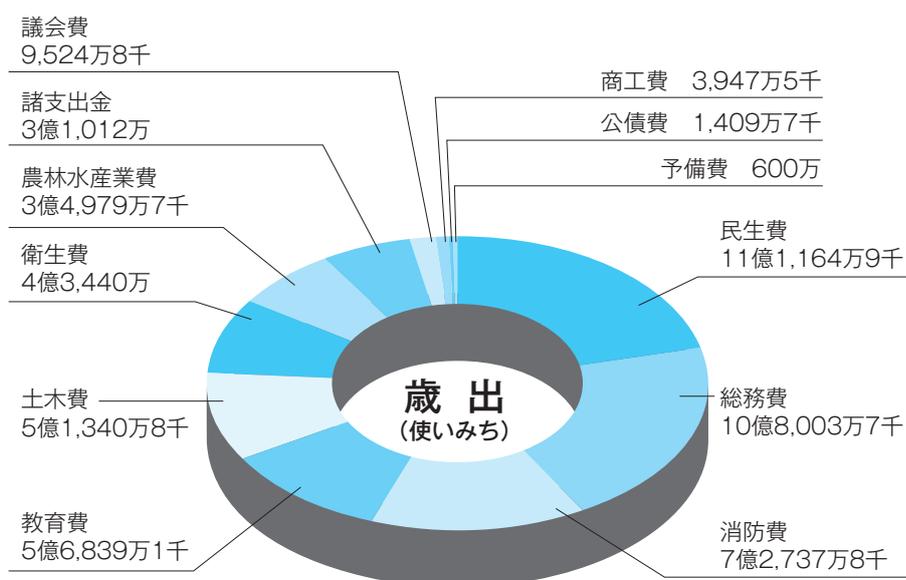
答 景気がいいとは言われているが、予算は過去3年分を勘案している。また上位20社にアンケート調査をし、その結果も反映させている。29年度は約5億5400万円を見込んでいます。

税の還付金

問 税の還付金が少し多めに組んであるがどういうことか。

答 特に法人村民税については予定納税で前年の2分の1を納められている。最終決算の時に差額が生じた場合、税金を還付する必要がある。

一般会計予算 52億



防犯カメラ

問 防犯カメラはなぜ設置するのか。またプライバシーの問題もあると思うがどのような運用をしているのでしょうか。

答 村内50カ所に設置することで、犯罪抑止や犯罪の早期解決を目的としている。警察からの正規の届出に基づく画像データの提供など、厳正な管理運用を図っていく。

今年度だけの予算と

問 今年度だけの予算と

答 毎年必要な予算があると思うがどのように分かれるか。
答 防犯カメラの設置、システム全体の動作確認は今年度のみ。ネットワークの保守、カメラのリースと回線の使用料は翌年度以降も発生する。

社会福祉協議会

問 社会福祉協議会への予算がかなりふえているのは、なぜか。

答 相談支援事業委託の中の社会福祉協議会への予算がふえている。相談事業所を立ち上げ、身体、知的のみではなく、精神まで含めた相談支援を行っていたり、芝桜を推進している。



社会福祉協議会

ふれあいの郷

問 ふれあいの郷に芝桜をふやすのか。

健康の森



答 平成25年に芝桜を植栽し管理してきた。新間等に掲載され施設の利用者がふえたことも鑑み、芝桜の範囲を拡張したいと考えている。

問 足湯もあり、人が集まるように整備するのがいいと思うが、子どものための遊具や自動販売機など必要ではないか。屋内の温泉にある自動販売機は誰が購入しても自由だと思うが。

答 施設の中に設置されているが、利用者の制限はしていないので、可能かと考える。

病児保育

問 病児保育というのは具体的にどこまで見てくれるのか。

答 保育所・保育園に来たあとに体調が悪くなった場合、保護者の方が迎えに来るまでの間安全にみてあげるという形になる。

問 体調が悪くなったら保護者が迎えに行かなければいけないということか。迎えに来るまでの間だけ看るといって病児保育か。

答 国が示している病児保育には4つほど型があり、その中の「体調不良型」というものを行い、保育環境充実の補助とする。

計画書の委託

問 計画書の委託が2つ

ほどあるがどういう契約か。

答 一般廃棄物処理基本計画の中間見直しと、地球温暖化対策実行計画の策定で、こちらは平成30年度までに市町村が策定するよう義務付けられている。

問 減災ハンドブックの作成の内容は。

答 平成25年に作成したが、村の避難施設や県の被害想定も変わってきているため内容を見直し、改めて3000部ほど作成を予定している。



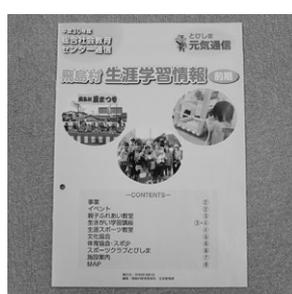
平成25年4月発行

公演委託

問 伝統芸能公演委託と宝くじ文化公演委託と

あるが、具体的にどういったものか。

答 伝統芸能公演委託は自主事業で8月に歌舞伎公演を予定。宝くじ文化公演委託は県を通じて申請し、採択された。来年2月に春風亭小朝さんの司会でトークと音楽のコンサートを予定している。



4月広報差し込み2ページをこらんください。

問 以前は国の芸術祭やオペラも誘致していたが、今はそのような事業はないのか。

答 県を通じて国へ申請しているが当選枠がある。今後も継続して申請は行っていく。

すこやかセンター駐車場

問 すこやかセンターの駐車場を拡張するということだが予算が計上されていないのはなぜか。

答 地区や地権者に説明を行ったところである。特別控除等の関わりもあり、県の事業認定がないと中々進められないので30年度補正予算で予算計上させていただく。



すこやかセンター北側

住宅地分譲

討論

問 住宅地の分譲は一区切りとし当面は計画を立てないということだが、住宅地分譲は非常に人気があり、またこの事業は計画してから分譲するまでに5〜6年かかる。これらも住宅地の分譲を進める気持ちを予算に表わしていただきたい。

答 まずは分譲がよかつたのかどうか、一定期間周りの状況をよく見ながら次のステップへ進みたい。

問 急に人口がふえても困るが総合計画の人口目標5000人もあるので、今の勢いで計画を続けてやってはどうか。

答 私どもの村の問題は地盤沈下でマイナスの低地であること。排水や防災対策等を含め、しばらく検証期間としたい。

反対：橋本 渉 議員

子育て支援に力を入れて医療費の無料化や保育料金を安く抑えるなどは評価しているが、まだまだ住民負担の軽減は不足している。学校の給食費やお年寄りの医療費の無料化など住民の負担を少なくしていく施策を展開してほしい立場から反対する。

賛成：加藤 光彦議員

事業実施に伴い、事業の効果等の検討を重ね、村民が安心して安全な安定した生活ができること、並びに村民のニーズを的確に反映させ住民サービスを低下させることのないようお願い、経費節減を念頭に計画的、効率的な財政運営を強く要望し賛成する。

(賛成8反対1で可決)

特別会計

国民健康保険

問 30年度の国民健康保険の保険料は値上げしないということではないか。

答 29年度程度を維持する形でお願いする。

討論

反対：橋本 渉 議員

30年度は値上げしないということでも助かるが現状を見るとまだまだ保険料は高い。値下げをしていただきたいとの立場から反対する。

賛成：上田 光彦議員

30年度から県と村が共同運営を行い県が財政運営の主体となるが、保険料を値上げせず国保財源を維持することは困難な中、負担軽減に積極的に取り組んでいると思う。今後も保険事業の充実と国民健康保険の健全な運営を望み賛成する。

(賛成8反対1で可決)

農業集落排水処理施設事業

(全員賛成で可決)

土地取得

(全員賛成で可決)

介護保険

問 30年度の介護保険料は値下げされるということでしょうか。

答 そのように計画している。

討論

反対：橋本 渉 議員

30年度は保険料が値下げされるということは評価するが、値下げしても他市町に比べ保険料が高い。もっと値下げしてほしい。

賛成：渡邊 一弘議員

この予算は介護サービス事業を実施するうえで必要な予算であり、保険給付費、地域包括支援センターの運営、介護予防事業にかかる費用を計上しているもので、適正かつ妥当なものと考ええる。適正な介護保険の運営に努めることを要望し、安心して暮らせる村となることを切に願う賛成する。

(賛成8反対1で可決)

後期高齢者医療

討論

反対：橋本 渉 議員

この予算は村で自由になる予算ではないが、この特別会計は高齢者の医療費の抑制や負担増につながっている会計であるので反対する。

賛成：小川 政徳議員

宅地造成事業

(賛成8反対1で可決)

年々増加する高齢者の医療費を国民全員で支え、また高齢者の方々にも医療費の一部を負担していただくという、相互扶助ののちのちの制度である。高齢者の方々に安心して医療を受けていただくために必要な制度と考え賛成する。

(全員賛成で可決)



渚地区住宅地